

南翔



秋田県立秋田南高等学校同窓会会報

「南翔」第53号

題字揮毫

鈴木 義信 氏(4期・東京支部 書道家)



南翔の集いより

「南」の夢を語りましょう

秋田南高等学校
校長 熊谷 嘉



同窓会の皆様には日ごろから母校の発展のために絶大なるご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

進学においても部活動においても揺るぎない地位を築いてきた秋田南高は、今や子どもたちにとって

「入りたい」学校であり、保護者や中学校教師にとっては「子どもを入れたい学校」であることは疑いの余地がありません。先日行われた体験入学は千名を超える盛況でした。私は在校生が中学生に自分の言葉で高校生活を説明し、校内を案内して部活動を紹介する姿を見て誇らしい思いでした。

先日の「南翔の集い」の席で岸信夫先生、石井直明先生とお話しする機会を得ました。同窓生の皆さんのが恩師と懐かしそうに懇談する姿は胸暖まるものでした。岸先生は私に旧校舎落成式の際の秋田大学長渡辺万次郎先生の祝辞がいかに素晴らしいものだったかを御教示くださいました。かつてはその録音テープを毎年の開校記念日前日に校内放送していたとのこと。早速校内を探しましたが残念ながらそのテープは見つかっておりません。創立二十周年記念誌に渡辺学長の祝辞と岸先生の寄稿が掲載されました。一読して南高創建

時の情熱に感動し、全文をコピーして全教職員に配布しました。

渡辺学長は「玉のように美しい心と鋼のような強い肉体像、そして時勢の大局を見破るだけの明晰な理性とを養うことがなかったならば、この立派な堂々たる新校舎に対して学生諸君はなんとおわびするか。」と檄を飛ばされています。

岸先生は「私は少くとも創立時の精神を三十年一貫するならばその学校は必ず大樹となると信じている。卒業生の子供がまた高校受験期になるからである。自分の子供を自分の出身校に是非入れたいと考える学校こそ本当によい学校と言える。」と書かれていました。秋田南高はまさに岸先生が望まれた通りの大樹となりました。感無量であります。

二年後に創立五十周年を迎えるにあたり、本年度からO B講演会を復活させました。はじめに川合同窓会長にお話いただきました。秋には保坂東京南翔会長にお願いしています。今後、年数回のO B講演会を恒例とします。同窓生、旧職員の皆様の「南」の将来に馳せた思い、かけた夢を語っていただきたいのです。

南高生は必ずやその思いを受け止め、誇りとして前進していくことでしょう。

「南」の風を吹かせようではありませんか。

第3回南翔の集い

第3回〈南翔の集い〉が8月21日、秋田駅前の秋田ビューホテルで開かれ同窓会員ら約140人が出席した。同集いはもっと気軽に同窓会に集えるようにと3年前から企画されたもので、決算や事業報告等は5月の臨時総会で行われている。

会に先立ち物故者への黙祷を捧げた後、川合俊昭同窓会長（5期）が挨拶に立ち、「在秋田市高等学校同窓会長連絡協議会」が市内14校の内10校の参加で7月30日に発足したことを報告し、「創立50年を大きな節目と捉えて、母校に対する更なる支援をしていこう」と述べた。続いてこの4月に赴任した、本校6期生と同期という熊谷暁校長が体験入学イベントでの在校生の積極的関与の様子や校内及び周辺地域の清掃活動のすばらしさを報告し、「同窓会によるOB講演会を今後定例化していきたい。英語圏の高校との姉妹校を検討する。学校、同窓会、教育振興会、PTAで創立50周年記念事業実行委員会を立ち上げるので、皆様のご意見、ご提言を頂きたい」と挨拶した。

来賓紹介、恩師紹介と続き、今回幹事役の3期、13期、23期、33期の代表者が登壇し、3期小野隆三実行委員長が3期の立場で言わせてくれと前置きして挨拶。「当時はまだ校舎に校章がなく、そこで有志を募り資金を集めて卒業式の前日、夜陰に紛れ正面玄関に校章を



はあ～、そうなんだ

取り付けたのは我々の仕業」と、3期生の心意気を紹介した。その後、3期中川勉氏の音頭で「楽しくやろう」と乾杯して懇親会に入った。

各テーブルは同期生らが隣り合えるように席が割り振られており、久々の再会を喜び、昔話や近況を語り合っていた。また、会場内には高校生活を振り返る写真パネルや制服などの展示コーナーが設置され、多くの会員がコーナーに足を運んでは懐かしそうに見入っていた。

おいしい料理とうまい酒に付き物なのが素敵な音楽。良い音楽は食欲を増進し、酒をおいしくしてくれる。この日会場内に流れていたのは南高吹奏楽部のオリジナルCD。校歌をモチーフとして11期の作曲家・天野正道さんが作った作品を吹奏楽部が演奏したもの。「南翔」もなかなか格調高くなってきた。

今回招いた恩師の先生は、生活指導等で眼光鋭かった岸信夫先生と、冬でもYシャツ腕まくりの姿が印象深い石井直明先生



幹事挨拶

内科・小児科
医療法人 長慶会
豊島医院
グループホーム 桜木荘
理事長 豊島慶弥
第1期G組卒
大仙市協和境字野田86
TEL 018-892-2211

LPG、床暖房、冷暖房
住宅設備機器、メンテナンス、灯油
株式会社
ONO PROX
取締役 小野隆三 第3期F組卒
小野隆史 第29期I組卒
秋田市新屋扇町7-41
TEL (018) 828-2108
FAX (018) 828-2177

**渡辺博人社会保険
労務士事務所**
社会保険労務士 渡辺博人(12・F)
秋田市桜ヶ丘二丁目4番9号
TEL 018-831-5280
FAX 018-831-5287



親子でピース



いつもお世話さまです

のお二方。両先生ともにお元気そうで、数人で誘い合っては先生のテーブルを訪れて談笑する姿が見られた。

宴もたけなわとなってくると、ビール瓶やお銚子を携えてうろつきまわる人が目立ち始め一部には早くもろれつが怪しくなってきた人もチラホラ。記者も記憶が飛ばないうちにと来賓の秋田工業、秋田商業の同窓会長に

突撃インタビューを敢行。「南翔」の感想を求めるとき秋工の太田光重会長は「雰囲気が若い。これが南高だと言える伝統を作っていくのが大切」と語り、秋商の米澤實会長は「先輩、後輩の垣根が感じられず明るい。一生懸命な姿が見える。こうして地域社会で交流していくけるのはすばらしいことだ」と述べ、エールを送ってくれた。

突然、会場内が暗転すると、県内では強豪校の一角を占めるようになってきた野球部のDVD上映が始まった。練習風景や試合の様子が映写された。良く編集された労作だが、この夏の結果が残念なものだっただけに気勢がもうひとつ上がらない。進学の成果が上がり、体験入学に大勢の生徒や保護者が集まるなど「秋南」のブランド力は年々高まっているのは確か。残る願いはただひとつ。「甲子園」で校歌を聴きたい。あのアルプススタンドで声をからして応援したい。国民的行事、夏の「甲子園」。出場できないのも悔しいが、県勢13連敗はさらに悔しい。違いますか？みなさん。がんばれ野球部！

ちょっと脱線した。さて、懇親会も終盤。今年の幹事から来年の幹事役への引継ぎ式となり、小野実行委員長から4期代表の小林治男氏へ資料の引渡しが行われ、「来年もしっかりやります」と小林氏が宣言。その後、全員で校歌を斉唱し、元応援団副団長・豊島孝吉

氏（9期）が在校生、O B、出席者全員に向けて「フレーフレー秋南」と力強くエールを送り、秋工、秋商の両同窓会長にもエールを送った。最後に、4期代表小林氏の一本締めで大いに盛り上がった「集い」を終了した。お骨折りいただいた同窓会の役員、今回の幹事役の皆様に「感謝」の意を込めてこの稿を終了いたします。

(9期 J・F)



4期へ引き継ぎ

〈式次第〉

1. 開会のことば
2. 黙祷
3. 同窓会会长挨拶
4. 学校長挨拶
5. 来賓ご紹介
6. 実行委員長挨拶
7. 乾杯
8. 野球部DVD上映
9. 歓談
10. 2011年度
「南翔の集い」引継ぎ式
11. 校歌斉唱
12. 一本締め
13. 閉会のことば

HIT
Human Interface Technology

ソフトウェアの受託開発
ホームページ作成

株式会社 エイチ・アイ・ティ
Human Interface Technology

代表取締役 川合 俊昭 5期E組卒
システム部長 安部 雅彦 21期D組卒
システム部課長 藤井 宗則 22期H組卒
システム部 瀬川 邦好 23期G組卒
〒010-1623 秋田市新屋町砂奴寄4-11
秋田県工業技術センター内
TEL 018-895-5515 FAX 018-895-5516

税務のご相談は……

宇佐見康伸税理士事務所

税理士 宇佐見 康伸 (4・A)

事務所／秋田市中通五丁目 6-33
☎ 018-832-8045

花キューピット

土崎 佐藤生花店

佐藤 恒雄 3期C組卒

秋田市土崎港中央7-2-14
(旧相染町) バス停市営ガス前
☎ 0120-45-0916(代)
FAX 846-9699



活躍するOB

工藤 善一 氏 (18期生E組)

今回は「土曜の朝は・・・サタナビッ！」でおなじみ、AAB秋田朝日放送のテレビ番組「サタナビッ！」のメインナビゲーターである「ZENさん」こと工藤善一さんにお時間を頂き取材してきました。

Q 「サタナビッ！」に出演されて7年目になりますが、出演のキッカケはどんなことですか？

A 東京で劇場プロデューサーの仕事をしていましたが、秋田に帰って来たときに日赤病院の跡地再開発で芸術文化ホールを作る話があり、広く意見を求めていたので、自分なりの意見書を出しプレゼンしたところ、「しゃべれるやつ」「おもしろいやつ」と評価され、それが放送関係者の目に留まりスカウトされました。

最初ラジオ番組を任せられ「ブラボー中谷氏」とで日曜お昼の番組を2年半やっていましたが、それをAABのディレクターが聞いていて、「サタナビッ！」の立ち上げの時に誘われテレビ初出演となりました。

Q 「サタナビッ！」について聞かせて下さい。

A 当時、秋田のことを同じ目線で継続して放送する番組が無く、あまり視聴者のみなさんに認知されて無かったので、変に怪しまれたりして苦労しました。自分自身も秋田で生まれ育ってきた割には、秋田のことを全然知らないことに驚かされた覚えがあります。特に食文化の奥深さはすごいと思いました。例えば、ソーメンを甘くして食べるなんて・・・！

「サタナビッ！」では自分が見てこれなかった秋田の身近なことをみんなに知ってもらいたい。秋田の人間のやしさや生活等、秋田の良さを同じ目線で、視聴者に伝えて行きたいと思っています。

Q 番組でのエピソードなど教えて下さい。

A 今でこそ「ひげ」に対するイメージ



企業経営のパートナー
川村行政書士事務所

所長 川村 良喜

第4期A組卒

秋田市泉中央六丁目5番18号
シャロム泉1F
TEL 824-8171 FAX 865-5383

ひろはた
広幡歯科医院
一般歯科 小児歯科 矯正歯科

工藤 卓 奥 第15期H組卒

診療時間 9:30~12:30 14:30~6:00
土曜午後、日曜祝祭日 休診
秋田市南通り築地2-14
電話&FAX 018(833)2240

曹 洞 宗

満 藏 寺

住職 黒木 泰丸
4期B組卒

河辺郡河辺町戸島上高屋79
☎ 882-3101

は悪くありませんが、当時、番組の最初からひげ面での登場だったので、「けしからん！」等、視聴者からのクレームが多くスタッフには苦労をかけました。

塩地美澄アナウンサーとのコンビも長くなりましたが、彼女の超天然なリアクションには、毎回ハラハラさせられます。たくさんの珍事はありますが、それが番組の魅力の一つになっていると思いますので、これからも期待して応援して下さい。

Q 高校時代のこと教えて下さい。

A 3年間男子クラスだったのでいやだったです?!が、思い出としては、3年生の時に美術部の部長を任せられ、秋南祭での準備で学校に泊まり込みをした時の事です。夜、誰もいないはずの体育館から・・・ドン！ドン！とボールをつく音が・・・恐怖体験でした。また秋南祭最終日に壁一面に描いた「Drスランプ アラレちゃん」の顔に雨が当たり、目から色落ちして涙のように見えた事も記憶しています。

Q 今後のことについて。

A 将来は、ジャンルにこだわらず、場所にもこだわらない仕事がしたいと考えています。秋田だから、東京だからではなく、今自分がいるところが良くなればいいと考えます。実はテレビの仕事はあまり好きじゃなかったんですが、テレビに関わるようになって、テレビに関しては、「ネタ」は無尽蔵にあると思います。お店や品物ではなく、人間にスポットを当てればまだまだおもしろくなると思っています。

Q 最後に同窓会に向けて一言。

A 「ゴメンナサイ！」今まで関心が無かったです。ただ、番組や仕事を通して先輩、後輩とのつながりが出来るのは、とてもすばらしいことだと思います。

美術関係でも東京にすばらしい先輩がおられますので、今度是非取材してみて下さい。

今後は、少しずつでも関わりを持って行きたいと思います。
以上

いつものテレビで見る「ZENさん」とは少し違った、自分のスタイルを貫き通し、柳のようなしなやかさと力強さを感じられました。現在は、テレビ出演と印鑑店経営（工藤印舗 秋田市大町5-5-11）の2足のわらじで活躍中です。今後の活躍大いに期待しております。お忙しいところありがとうございます。

「土曜の朝は・・・サタナビッ!!」

[取材 会報部19期 清水毅彦
写真 会報部25期 金子達也]

支部便り

宮城支部総会

6月12日仙台ガーデンパレスにて宮城支部「落の会」総会が開催されました。

当日は南翔本部（秋田）の総会と重なり、川合同窓会会长は残念ながら出席出来ませんでしたが、会報部常任理事の清水と、母校から阿部教頭先生が参加し、支部会員16名を加え総勢18名での開催でした。

総会では、役員任期満了による改選が承認され、会長（宮城支部長）に9期の木田恵子（旧姓田村）さんが選任され、心機一転！22年度落の会がスタートしました。幹事長の17期の笛達朗さんの司会で無事に総会を終了し、懇親会へ・・・

最初は、例年よりも少ない人数とのことで寂しい感じを受けましたが、お酒とともにどんどん盛り上がって行きます。全員の近況報告と自己PRでは、多彩な顔ぶれに驚きました。宮城での先輩方の活躍ぶりに誇らしさを覚えました。

木田会長を始めいろいろな方とお話をさせていただきましたが、宮城支部の課題は、参加者が少ないと、特に若い期の参加者がいないことだそうで、今まで

のやり方を変えていく時期であるとの意見も多く、本部からもいろいろな支援が必要であると感じました。

最後は恒例のビンゴ大会でした。

今回の賞品は「楽

天イーグルス」関

連のグッズが多く、宮城支部の皆様の楽天イーグルスに対する愛情!?が十分伝わりました。母校の甲子園出場祈願とともに、将来卒業生が楽天イーグルスに入団！という夢を語ってくれる方もいらっしゃいました。

その後、2次会、3次会と続きました。

今回私は初めての参加でしたが、あたたかく迎えていただき感謝感謝です。それから14名様からのストラップ付きの寄付金のご協力大変ありがとうございました。こちらも感謝感謝です。

役員の皆様大変お疲れさまでした。今後の宮城支部「落の会」の活躍を大いに期待します。

(会報部 19期 清水毅彦)



2010 秋田県高校OB 対抗ゴルフ大会で健闘

6月20日（日）、朝から雨が止まない中、今年も母校の名を懸けて熱戦が始まった。

今年は最多参加の11組（1チーム3名）が表彰式で母校の校歌を歌うべく元気にスタートした。大会開始後間もなくして雨はどうしゃぶりに。おまけに雷まで。競技は一時中断となった。この中断が吉と出るか凶と出るか。青空も見え始めた頃再開。

本校同窓会からは、ゴルフ同好会の伊藤健一会長（1期）、佐藤竹昭事務局長（5期）をはじめ35期の伊藤泰樹さんまで、1期1名、2期1名、4期2名、5期8名、6期2名、7期1名、8期1名、9期1名、10期2名、12期5名、13期3名、14期1名、15期1名、19期3名、35期1名の33名が参加。昨年は4期のチームが準優勝したものの、優勝からは暫く遠ざかっており、今回こそ再び校歌をとの思いが、チーム数に頼った訳けでは決してないはず、だったが。

青空が広がる頃、総勢68チーム204名の選手が順番に試合を終えてクラブハウスへ戻って来た。南高校Fチー

ムとして参加した鈴木力雄元同窓会長（5期）が持ち込んだカセットデッキと校歌のCDが、表彰式の南高校のテーブルの下に密かに準備されていた。

表彰式が始まり成績発表へ。最初に名乗りを上げたのは南高校Jチームの飛賞60位。その後順調に50位、45位、25位をゲット。さらにブービーメーカーもFチームが獲得！期待は高なりチーム第3位にAチーム（奈良文雄・田口博志・櫻井章）の名が呼ばれた。そして優勝の栄冠は・・・米内沢高校に。残念。しかし、ベストグロースチームは南高校Dチーム（相場利治・佐藤竹昭・川合俊昭）が獲得。からくも溜飲を下げる事となつた。また太平山-日本海コースの個人ベストグロスにも相場利治さん（38-39）が輝いたほか、ネット個人でも田口さん（日本海-鳥海）が2位に、櫻井さん（鳥海-太平山）が3位に堂々の入賞。



ベストグロースチーム

終了後の祝勝会（?）では、来年こそチーム優勝を！と気勢は上がったが、どうなる事か。



心とからだの健康づくり

処方せん・調剤

中央薬局

阿部行雄 第6期A組卒

本店 秋田市南通亀の町6-12

☎833-8344

勝平店 秋田市新屋勝平町2-32

☎864-5392

将軍野店 秋田市将軍野青山町3-16

☎853-6877

kosharu Mise
Hand Made Jewelry Shinoda

代表 篠田 大祐 (26期)

こしやる店 篠田宝飾

〒010-0911

秋田市保戸野すわ町8-12

TEL: (018) 823-8081

営業時間: 9:30~19:00

(祝日17:30まで) 日曜定休

こしやる店 檜森

レーザ切断加工・総合金属板金加工

A 有限公司 **アキラ製作所**

代表取締役 林 勇一

第24期C組卒

〒010-1941

秋田市川尻町字大川反170-34 秋田市工業団地(協)内

TEL: (018) 823-2432 FAX: (018) 864-4264

URL: <http://www.akira-ss.co.jp/> E-mail: info@akira-ss.co.jp

支部便り

第6回 東京南翔会総会開催

平成22年5月22日（土）、アルカディア市ヶ谷で16回目となる東京南翔会の総会が開催された。

今回は、学校から熊谷校長、伊藤副校長（7期）、同窓会からは川合会長と会報部の保坂タツ子（2期）常任理事が出席。そして何より参加者が喜んだのは、就任1年余りの穂積市長（12期）が参加した事だ。

嬉々として集う同窓生。100名余の参加のもと総会は始まった。

会務報告の後、2期4年務められた榎利美会長（1期）の退任に伴い、新役員が満場の拍手をもって承認された。新役員は次の通り。

会長	保坂 武文（4期）
副会長	大森 素弘（6期）、阿部 豊（13期）
	高橋 肇（17期）、横井川くみ子（4期）
会計	塚崎 玲子（6期）
書記	伊藤 幹子（9期）
監査	山内加代子（5期）
顧問	三浦 和幸（5期）
アドバイザー	榎 利美（1期）、大山 寛康（1期） 立花 克憲（3期） 鈴木 義信（4期）、鈴木 仁司（6期）

また「けやき会」（秋田市の高等学校の在京同窓会連合会）及び「秋高連」（秋田県高等学校同窓会連合会）の担当は、榎利美氏と保坂武文氏が担当する事となった。



多くの同窓生と再会できました

保坂新会長は就任挨拶の中で次の点を力説。母校の一層の発展と共に東京南翔会の役割を訴えた。

1. 南高校卒業生から国連のトップを輩出
2. 英語科の特性を生かし海外の姉妹校提携

3. 在校生の将来のための講演会などの教育的企画の実現
4. 上記のための資金確保のための事業推進



校歌斎唱で盛り上がる

東京南翔会の開催案内のため事前に母校を訪問し学校長に面会した折りにも同様の提案をしたが、3番の項目はその後、今年の7月には川合会長が1年生を対象とした講演会として実現し、10月には保坂会長が全校生徒を対象とする第2回目の講演会開催が決定している。

懇親会に移り、熊谷校長から学校の現況報告があった。穂積市長は市政と同窓生の活躍が目覚ましい市役所の裏話などを特別講話として報告。

市長と同期の12期からは、初参加の村山（京谷）美由紀さん、山蔭（高田）久美子さんははじめ市長と同級の高橋伸宏さん、朝倉洋信さん、石垣司さんそして佐藤勉さんが参加。一瞬にして18歳の青春にタイムスリップの様相。

また今回アドバイザーに就任した鈴木仁司さんは、自らの会社で運営する「県民.com」を通して全国のふるさと支援の活動の模様を紹介。今後の活躍が期待される。

話題はやはり“甲子園”へ。母校のバレーボール部出身の伊藤副校長は各テーブルで期待の声にたじたじ。秋田を離れているからこそ、母校への熱い情熱は想像以上である。また、川合会長が持参した同窓会への寄付金に添付される「携帯ストラップ」の数が少なく嬉しいブーイングの嵐も。

母校を遠く離れた東京南翔会の懇親会は、途切れることなく続く会話と笑顔がいつまでも続いた。最後は元合唱部の皆さんを中心に校歌を高らかに歌った。この素晴らしい校歌を、いつの日か甲子園で・・・

（保坂・川合）

浄土真宗東本願寺派

興 安 寺

住職 土崎俊成

10期F組卒

秋田市土崎港中央三丁目1-30

☎ 845-0959



高精度、高強度、高耐久

ストロングフレーム工法

ふれあう心で家づくり

株式会社 吉兆ホーム

代表取締役 吉田一生（13・F）

秋田市泉北3丁目4-5

TEL (018) 866-9280

FAX (018) 866-9316

～秋田駅とともに100余年～

関根屋

代表取締役 金子達也

25期J組卒

秋田市東通一丁目1番26号

☎ 018-833-6461 FAX 018-831-4062

母校だより

運動部活動

・硬式野球部

第92回全国高等学校野球選手権大会秋田県大会

2回戦敗退(2-6湯沢)

全県高校総体

・陸上

男子	八種競技	2位	近江 暁
		4位	市川 裕貴
	110Mハードル	7位	市川 裕貴
	走幅跳び	8位	工藤 映
	400Mリレー	7位	
女子	800M	4位	熊谷のどか
	1500M	5位	熊谷のどか

・サッカー ベスト8(準々決勝1-3秋田商)

・水泳

男子	200M自由形	7位	佐藤 公哉
	400M自由形	1位	佐藤 徳彦
	400M自由形	2位	佐藤 公哉
	1500M自由形	2位	佐藤 徳彦
	400Mリレー	6位	
	800Mリレー	7位	
	400Mメドレー リレー	7位	
女子	50M自由形	4位	後藤 早葵
	100M自由形	3位	井上 未来
	100M自由形	6位	後藤 早葵
	200M自由形	4位	井上 未来
	400Mリレー	8位	

・剣道

男子 団体	2位	(決勝1-3秋田商)
個人	2位	越後谷 要
女子 個人	5位	三浦 希未、斎藤 優佳

・バスケットボール

男子	3位	(準決勝85-91横手清陵)
女子	1回戦敗退	(40-52秋田西)

・バレーボール

男子	3位	(準決勝0-2雄物川)
----	----	-------------

・アーチェリー

男子個人	1位	菅原 歓	2位	伊藤 将熙
	3位	安東 大輝	4位	大島 一晟
女子個人	1位	渡邊 桐夏	2位	小笠原菜月美
	3位	大場 梨子	4位	佐竹 咲希

・フェンシング

男子個人	フルーレ 1位	仙葉 恭輔
	サーブル 1位	仙葉 恭輔

・ラグビー

2回戦敗退	(0-96秋田工)
5位決定戦	(0-31金足農)

・バトミントン

男子団体	1回戦敗退(0-3)
女子団体	ベスト8(準々決勝0-3横手城南)

・ソフトテニス

男子団体	ベスト16(3回戦1-2能代商)
女子団体	3回戦敗退(0-2大館桂)

・卓球

男子団体	2回戦敗退(0-3大曲)
女子団体	2回戦敗退(0-3和洋女子)

東北高校選手権

・剣道

男子団体	3位
------	----

・アーチェリー

男子個人	6位	菅原 歓
------	----	------

・フェンシング

男子個人	フルーレ 1位	仙葉 恭輔
	サーブル 3位	仙葉 恭輔

東北総合体育大会

・フェンシング

少年男子フルーレ	1位	仙葉 恭輔
----------	----	-------

県民体育大会

・バスケットボール

少年男子	3位	秋田南高校A
------	----	--------

・フェンシング

少年男子1部	フルーレ	優勝	仙葉 恭輔
--------	------	----	-------

インターハイ「美ら島沖縄総体」

・剣道

男子個人	1回戦敗退	越後谷 要
------	-------	-------

・フェンシング

男子個人	フルーレ	予選1回戦敗退	仙葉 恭輔
	サーブル	予選2回戦敗退	仙葉 恭輔

文化部活動

第28回全県高校席書大会

1等	保坂亜利沙、進藤智恵子、
	高橋さゆり、佐藤麻理恵

2等	猿田 茗、加藤 潔美、
	大友 美鈴、柴橋 知里

・吹奏楽部

全日本吹奏楽コンクール第52回秋田県大会

金賞	高橋絃一賞
----	-------

全日本吹奏楽コンクール第53回東北大会

金賞	(第58回全日本吹奏楽コンクール大会出場決定)
----	-------------------------

・写真部

第30回秋田県高等学校写真連盟

佳作	佐藤 耕平、田口 準
----	------------

・囲碁部

第34回全国高校囲碁選手権大会秋田県大会

女子個人戦	1位	土屋 文奈
-------	----	-------

・生物部

日本進化学会2010年大会 高校生ポスター賞

最優秀賞	高橋さゆり、松本 美穂、松本 唯
------	------------------

いけばな教室

財小原流

一級家元教授

速水 整子

2期C組卒

秋田市手形からみでん3-67

☎018-832-1531

やぶから望

柴田 恵子

第7期E組卒

〒010-0921 秋田市大町四丁目3番20号

(AKビル2F)

TEL 864-5095

松本鍼灸専門院

松 本 猛

第6期B組卒

〒010-0921 秋田市大町一丁目4-30

TEL (018) 864-3909

還暦を祝う集い五期

8月14日（土）

午前8時05分。特別企画還暦記念ゴルフコンペ開始。大雨の予報も何のその、スルーで18ホールを楽しむぞ！と老いを見せ始めた46の瞳が微笑む。しかし、次第に雨足が強くなりやがて大雨に。池と化したグリーンで苦しむ面々に、6ホール残したところでGoGo俱楽部相場利治会長から競技中止のコール。11時30分、少しの悔いを残して終了した。

午後4時。5期生75名、恩師5名が席に着く。同期生の浄弘寺16世住職矢田正康による還暦式が始まる。

「それ、恭しく惟れば、我等、還暦の齢を迎うるにあたり、各々懐かしき想いを胸に抱き各地より本日ここに参集したまえり。（中略）遠く鳥海山を眺めし学舎にて教えを賜りし恩師の授業のエピソードの数々、（中略）その思い出と交えし友情は、今、尚、いささかも色あ

ることは無し、（中略）現在幸いに職分を得、現代社会に処を得、安らかに日々を送るは、（中略）恩師、学友の化導によると知るべし。」と厳粛に進み、不幸にして還暦を迎えることのできなかった同期生等に黙祷を捧げ式は終わった。



母校散策

記念写真撮影をした後、熊谷隆益実行委員長の挨拶、杉田宏先生挨拶、大山同窓会副会長の乾杯で宴会が始まり、恩師のスピーチ、クラス毎の写真撮影、東京5期会のプレゼント・ゲット・ゲーム等々があつて、トロリは高橋豊のリードによる校歌齊唱とエール、そして川合同窓会長の中締めで、参加者全員が2次会へと流れ込み、大いに盛り上がった。



恩師、学友の化導による面々

8月15日（日）

午前10時30分。特別企画「南高遊々＆仁井田ぶらり散歩」に参加する20名の皆さん、前日深夜の疲れも見せずに母校に集合。

学校敷地内を熊谷委員長の案内で散策。敷地の広さに驚くも室内練習場で野球部の練習を見学など楽しむ。その後、伊藤副校長の案内で広い校舎をほぼ一巡、校長室で休み、教室で席に着き、音楽室で涼んで…。最後は、昼食をとって解散。かくして、2日間にわたるドラマ「還暦を祝う5期生の集い」は無事終幕した。

（鈴木 力雄）

編集後記

今夏の猛暑は「異常気象」だそうだ。113年の統計史上で郡を抜くという記録に、身心ともに自然に背く。「熱中症」が流行語大賞になる予感がする。

百姓をしていると農畜産物への波紋に話題が及ぶ。努力と成果、泣き笑いになる。毎年それぞれに自然との闘いであるが、温暖化ストップという社会的取組みのなかで、はたして「異常」なのかと今後の対応、対処へ話は進む。

世相、政治の流れは自然なのか判断できないが、逆らえないもの、またその変化への順応も永遠の課題で

あるようだ。

A4版、横書きとなった。題字とともに紙面刷新の記念号となる。文字ポイントへの先輩・近い後輩の苦情が少なくなることを期待している。時間的経過という自然への小さな対応ではあるが。

なお、題字揮毫者鈴木義信氏は次号で紹介の予定である。

5期 大山善治郎

同窓会
事務局

〒010-1437 秋田市仁井田緑町4の1
秋田県立秋田南高校内
電話 018-833-7431

トリシマ
(株)西島製作所(ポンプ)
秋田県代理店
ホウコク
豊国工業(株)(ゲート)

大和電機工業株式会社

専務取締役 沢井澄夫(7・B)

秋田市南通宮田7番28号
TEL 秋田(018)832-5032(代)
FAX 秋田(018)832-5143

磯の香りにしあわせのセイ
天下一品 高岡屋の味

株式会社 高岡屋 秋田店

専務取締役 及川 正

第23期G組卒

秋田市外旭川三千刈149-1
TEL 018(862)3711(代)
FAX 018(862)3740

各種印刷・ホームページ作成
電子組版・電子文書処理

株式会社 くまがい印刷

代表取締役 熊谷正司(4・A)

秋田市中通六丁目4-21
TEL 018(833)2220(代) FAX (833)6732